

# 研究所 月報 2024.12

投稿増加率上位ワードに

## カスタマーハラスメント

パーソル総合研究所が2023年よりスタートさせたプロジェクト「はたらくソーシャル・リスニング」では、労働・組織に関わるトピック・トレンドの現状理解と雇用関連のトレンドの動的な把握を行うことを目的として、日本全国のSNS、ブログ、ニュース、掲示板、レビューサイトなどから「労働」「人材マネジメント」「組織」「働く」関連のワードが含まれる投稿について分析を行っています。今回は、先般公開された2024年上半期の調査・分析結果に注目していきたいと思えます。

調査レポートによると、2024年上半期（4月1日-9月30日）と2023年同期の投稿データ比較の結果、2024年上半期の投稿増加率上位ワードは以下の通りとなりました。

【投稿増加率上位5ワード】 ※メンション数：該当キーワードの投稿回数

順位：キーワード（2024年※メンション数/増減率）

- 1位：通称使用（61,950/999.2%）
- 2位：スポットワーク（35,700/620.9%）
- 3位：カスハラ/カスタマーハラスメント（580,150/573.6%）
- 4位：2025年の崖（5,150/515.0%）
- 5位：人手不足倒産（55,450/471.9%）

このように、特に「カスハラ」については、投稿増加率だけでなく投稿数そのものが多く、今年最も話題を集めたワードの一つとして、また、今後も増加が予想されるワードの一つとしても、報告レポート内で取り上げられています。

顧客からの迷惑行為・過剰要求であるカスハラについては、来春の東京都の防止条例の施行、その後の女性活躍推進法改正など法規制強化の流れが加速すると同時に、独自に対策を進める企業についても話題になっています。

今後、労働者の安全配慮義務の観点から対応を迫られる事業主が増えることになりそうです。



# 来年4月から支給率が変更となる高年齢雇用継続給付

高年齢雇用継続給付は、高年齢者の就業意欲を維持・喚起し、65歳までの雇用の継続を援助・促進することを目的として設けられた給付です。60歳到達等時点に比べて賃金が75%未満に低下した状態で働き続ける60歳以上65歳未満の一定の雇用保険一般被保険者に給付金を支給する制度となっています。

この制度について、改正雇用保険法により、2025年4月から支給率の上限が15%から10%に変更になることが決まっていました。今回、厚生労働省から変更内容がまとめられたリーフレットが公開され、その内容が明らかになりました。

対象は、2025年4月1日以降に60歳に達した日（その日時点で被保険者であった期間が5年以上ない方はその期間が5年を満了することとなった日）を迎えた人となります。なお、2025年3月31日以前に60歳に達した日（その日時点で被保険者であった期間が5年を満了することとなった日）を迎えた人は2025年3月31日までの支給率から変更はありません。特に2025年4月1日以降に60歳に達する従業員を中心に、あらかじめ制度の変更を説明しておくといでしょう。

## 対象の方

令和7年4月1日以降に60歳に達した日（その日時点で被保険者であった期間が5年以上ない方はその期間が5年を満了することとなった日）を迎えた方が対象となります。



※ 令和7年3月31日以前に60歳に達した日（その日時点で被保険者であった期間が5年を満了することとなった日）を迎えた方は現行の支給率から変更はありません。

## ひらたコラム

事務作業がほとんどの時間を占める日々の業務。リアル『エンピツよりも重いものなど持ったことはありませんわ』のレベルに達しようとしています。通勤に自転車を使ってみたり、夜な夜なウォーキングを試みたりはしていますが、習慣と呼べるにはまだまだ甘いレベル。

そんなある週末、ぶどう農家を営む友人を訪ねた際に、なんだか人手を欲している様子。これはチャンスだと、日々使っていない体を存分に使うお手伝いをしてきました。もともと動くのが嫌いな方ではないので、久しぶりの肉体労働に大満足して、来週も来るね（押し売り）、と伝えて帰宅しました。帰ってから作業効率化に向けて頭を巡らせる始末。よし、来週は120ロール作るぞ。



発行/2024年11月29日 第151号  
平研究所 代表・社会保険労務士 平田 さやか  
733-0865 広島県広島市西区草津本町 9-18-201  
TEL 082-530-2344 / FAX 082-553-0544  
Mail info@tairaken95.com  
URL http://tairaken95.com

